

令和 6 年度都立大崎高校における教科指導の重点

教科	重点課題	取組	発展的取組
国語	「読み書き」の指導の充実 基礎学力・各種表現力の醸成	小テストや実践演習を重ねて語彙力を強化する ビブリオバトル・弁論大会・短歌コンテスト等への挑戦をさせる	・各種コンテスト等での上位入賞を目指すことで、自己肯定感を育む。 ・コミュニケーション力を磨き、互いの理解を深める。
社会	基礎基本の習得と、自ら社会について考え表現する活動の充実。	・生徒のわかりやすさを重視した教材開発。 ・問いに正対し、自分と他者との対話を通じて考えを表現する活動の実践。	・身近な事例や、現代世界の諸課題について、知識を活用しながら複数の視点で考察し、それを表現する取り組み。
数学	数学的活動の楽しさや数学のよさを実感し、それらを活用して考えたり判断したりしようとする態度を育てる。	数学的活動を通して、数量や図形などに関する基礎的な概念や原理・原則の理解を深め、数学的な表現や処理の仕方を習得し、事象を数理的に考察し表現する能力を高める。	生徒の現状に鑑み、教科書のコラムや発展項目のほかにもワークブック、オンラインリソース、参考書などを活用して幅広い視点からの学習を行う。
理科	「実験・観察」の指導の充実	実験を多く取り入れ、生徒にとって身近な事象を取り上げる	身近な事象を化学的な観点から考察し、説明することができる取り組み
英語	・基礎文法の習得 ・語彙力の充実	問題練習を繰り返し行い、文法・語彙の運用力を高める	教科書のほかにもワークブック、オンラインリソース、参考書などを活用して幅広い視点から学習を行う。